あなたとわくわく
マグマシティ
鹿児島市

中央公民館だより　11 月号



発　行：鹿児島市中央公民館　　発行日：令和８年　11 月１日
〒892-0816　鹿児島市山下町５－９
ＴＥＬ：224-4528　　ＦＡＸ：224-4529
鹿児島市ホームページ（http://www/city.kagoshima.lg.jp）

地域公民館の公民館だより

まどいに和み 学びを生かす 伝統と文化の中央公民館
～「安心」・「安全」・「笑顔」でキラリ輝く 99 年の歴史と伝統～

公民館で味わう秋のこころ

主幹　　川　野　真早志

秋の深まりとともに、過ごしやすい季節となりました。「芸術の秋」「スポーツの秋」「食欲の秋」といわれるように、秋は新しいことに挑戦したり、学びを深めたりするのに最適な季節です。

中央公民館では、この秋もさまざまな活動が行われています。館内ギャラリーには、利用学習グループの皆さんが心を込めて制作された絵画や書、写真、絵はがきなどの作品が定期的に展示されており、来館者の目を楽しませています。一つ一つの作品には、作り手の創作への思いが込められており、芸術の秋を身近に感じることができます。

10 月から始まった講座に目を向けると、ヨガや太極拳、ニュースポーツなどの健康に関する学習を通して、受講生のみなさんが心身ともに健やかな時間を過ごしています。まさにスポーツの秋にふさわしく、自分の健康を見つめ直し、仲間と交流しながら楽しく体を動かす機会となっています。また、料理講座では旬の食材を活用した和・洋・中華風の料理作りに取り組んでいます。食欲の秋ならではの豊かな味覚を楽しみながら、食の大切さや調理の工夫を学ぶことができ、毎回好評をいただいています。

公民館は、学びを通じて人と人がつながり、地域の交流が広がる場です。ぜひ館内の作品展示をご覧いただくとともに、各種講座にも積極的にご応募ください。（次回の講座は来年の４月に募集開始です。）この秋が、皆さまにとって実り多く、心豊かな季節となることを願っています。

中央地域人権問題研修会

10 月 16 日（金）に国際協力推進員としてご活躍の仮屋慶一氏（JICA デスク鹿児島）の講演を中心とした「中央地域人権問題研修会」を開催しました。演題は「外国人として暮らして見えたこと～異文化理解から考える人権～」、モルディブでの２年間の生活を中心に国際理解の考え方など多くの示唆をいただきました。小・中学校の保護者やまちづくり協議会、社会学級など地域の方々など 110 人の参加者はワークショップなどもあり、熱心に、そして楽しそうに聞き入っていました。

○　外国人を知る、相手を知るということと同時に、自分自身の思い込みに気づくことの大切さを改めて教えていただいた。
○　場所が変われば文化も変わるので、思いやりをもっていきたいなと思った。
○　日本で生活している外国の方が抱える不便や不安について想像した。
○　ミニワークショップがあり、一方的な講話ではなく参加している気分が出た。
○　世界中どこでも人権を大切にできる世の中になればうれしい。



【地域とともに輝く】温かい絆で創り上げた最高の体育祭！



10月11日(日)、爽やかな秋晴れのもと、熱気あふれる第48回体育祭が開催されました。前日の10日(土)には社会学級「父親セミナー」の皆様と学校が力を合わせ、伝統の「緑門」づくりと美術部生徒が心を込めて制作した横断幕の設置を行いました。

当日は色鮮やかな緑門と力作の横断幕が会場を華やかに彩り、生徒たちは地域の温かい声援を受けて伸び伸びと躍動しました。体育祭終了後には撤去まで、見事なチームワークで支えてくださいました。

地域と学校が一体となり、大人たちが温かく子どもたちの健やかな成長を育む環境こそが坂元中学校の誇りです。ご協力心より感謝申し上げます。

自主・利用学習グループ紹介⑤　「中央写友会」



「中央写友会」は講師の樋渡直竹先生のユーモアのあるご指導の下、月１～２回の例会で会員の撮影した作品を持ち寄り、写真の魅力、構図、露出、ISO感度などについて意見交換を行い切磋琢磨しています。また、先生の作品もご提示いただき、質問などに対してもおもしろく解説していただきながら会員の技術向上と相互の親睦を図っています。

また、写真展を中央公民館文化祭、公民館地階ギャラリー、市役所市民ギャラリー、中央駅ツバメロード等で開催したり、年に数回季節を変えて、皆で話し合って撮影地を決めて、撮影会を行ったりしています。

写真を始めて、風景や物を見る目が変わりました。楽しいグループです。新規加入、見学、大歓迎です。

地階ギャラリー作品展より　「親墨会」（水墨画）

９月10日（木）から９月24日（木）まで、「親墨会」（水墨画）の皆様のすばらしい作品が展示されました。寄せられた感想の一部を紹介します。

○　素敵な作品をありがとうございます。「墨」を見るとホッとします。においも好きです。
○　紙から抜け出してきそうな動物や魚たち、繊細な筆使い、お見事としか言いようがありません。皆様の尽きない向上心や学び続ける姿勢を見習いたいです。
○　墨の濃淡だけで自然界が「色鮮やか」に表現されています。立体感や躍動感、静寂･･･、それぞれに個性もあって、会員の皆様の人柄も表れているように思います。
○　かわせみと蓮の花、涼しく感じました。杉並木、奥行きがあり素晴らしい。
○　素晴らしい作品に目を楽しませていただきました。楽しい活動の様子が目に浮かびます。







【次回展示のお知らせ】

あざみ会（ちぎり絵）

〈期　間〉
11月９日(月)～23日(月)

ちぎり絵の華やかな世界をご堪能ください。